

会 議 名	第3回 高輪今昔物語 事業候補者選考委員会
開 催 日 時	平成27年2月21日（土）午後3時～午後5時30分
開 催 場 所	港区高輪地区総合支所4階会議室
委 員	(出席者) 横山委員、神田委員、野澤委員、近江委員、大原委員 (欠席者) なし
事 務 局	森田地区政策担当係長、堀合主事
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション及び質疑）について 議題2 事業候補者の決定について 3 閉会
配 付 資 料	[席上配布] 資料1 プレゼンテーションの実施方法について 資料2 第二次審査のタイムスケジュール 資料3 第一次審査評価結果集計表 資料4 第二次審査（書類審査）評価結果集計表（案） 資料5 第二次審査（プレゼンテーション）審査表 資料6 第2回選考委員会議事録（案）
会議の結果、主要な発言及び確認事項	
<p>1 開会</p> <p>事務局：本日の流れを説明</p> <p>2 議題審議</p> <p>議題1 第二次審査（プレゼンテーション及び質疑）について</p> <p>（事業者Aによるプレゼンテーション実施）</p> <p>委員長：それでは、質疑に入りたいと思います。</p> <p>委 員：地域住民と実施していき活動で、達成感のあった事例がありましたらご紹介ください。</p> <p>業 者：今回の事業とは異なると思いますが、コミュニティゾーンの形成事業に携わっていた経験があり、区民の皆様と実際に道路に出ながら、交通安全について確認し、コミュニティゾーンの形成を行った実績があります。区民の方々も私ども大変達成感のある</p>	

ものでした。今回の事業は、このようなインフラに変化がある内容ではないため、どこに達成感をもっていけばよいか、考える必要があります。こつこつと、イベントや会議を積み重ねる段階で、達成感を得られる仕組みが必要だと感じます。

委員：参考見積価格が、区から提示した金額を超えています。理由をお知らせください。

業者：第一次審査の段階で、仕様書を読み間違えてしまい、区から提示された価格の範囲内で実施できると考えていました。また、弊社は、写真に関する事業者ではないため、ワークショップや展示会にかかる費用の想定がしにくく、このような金額を提示させていただいているところです。

委員長：ほかにエントリーされている業者と比較ができなくなってしまうますが、よろしいですか。

業者：そう取っていただいて結構です。

委員長：写真については専門外ということですが、高輪今昔物語の運営支援にあたり活かせる御社の技術力をお聞かせください。

業者：区民参画のワークショップ等の運営実績がそれに当たります。1年間通して区民の意見を聞き取り、目的達成のため、企画提案しながら事業を展開していく力を活かして、事業をより良いものにしていくことができます。

委員：高輪地区の開発予定地の今を残していく旨の記載がありますが、具体的にはどちらになりますか。

業者：白金一丁目の再開発予定区域がそれに当たります。数年後には、風景が大きく変わってしまう場所ですので、高輪地区の今昔を後世に残していく必要のある場所だと考えています。

委員：まち歩きの際の事故対応等を教えてください。

業者：参加者が15名程度ということですので、2班での実施を想定し、それぞれの班に弊社の職員をそれぞれ配置したいと考えています。職員1人に対し、参加者3名に目配りができるように配置するものです。

委員：提案にあった古地図について、具体的な案を示してください。

業者：昭和時代の地図でしたら入手できると考えています。都電が通っていた時代の地図などが面白いと思います。

委員長：記載のありました、みなとっふ編集委員に講師をお願いする件について、未調整とお聞きしましたが、事前に実施可能か、事務局に確認しなかった理由はありますか。

業者：プロポーザルですので、立ち入って編集委員の状況について、質問してはいけないと考えておりました。

委員長：他によろしいですか。それでは、事業者Cへの質疑を終了します。

(事業者Bによるプレゼンテーション実施)

委員長：それでは、質疑に入りたいと思います。

委員長：まち歩き、ワークショップ、展示会等の実施について御社の強みをお聞かせください。

業者：イベントを通して、参加者がいかに楽しんでもらえるか、また、交流を楽しんでもら

えるかを考え、実行することができます。写真パネルを見せながらのまち歩きや、ウォークラリー、スタンプラリーなどゲーム要素を取り入れたイベントの実施が可能です。

委員：「高輪今昔かるた」とはどのようなものですか。

業者：今昔、いつの時代でも構わないのですが、高輪地区の集まった写真をもとに、かるたを作成し、主に子どもたちに広めていこうと考えています。これにより、楽しく高輪地区について学べる仕掛けとなっております。

委員：まち歩き後に実施予定のワールドカフェについてご説明ください。

業者：コミュニケーションのツールの一つです。気兼ねなく参加者同士でまち歩きについて語り合える場です。司会進行役や議長を決めて進行するようなものではなく、まち歩きで知ったこと、経験したことを楽しく語り合ってもらえる場です。そして、誰もが意見を言い合える雰囲気があるのがワールドカフェの長所です。

委員：まち歩きの際の事故対応等を教えてください。

業者：まち歩きのルートを設定する際に、歩道が完備されているか事前に確認します。また、まち歩き当日は、写真撮影に夢中になり、車道に出てしまわないか、スタッフが随時確認いたします。

委員：ワークショップで写真を取り込む、また、まち歩きで撮影した写真を保存していきませんが、デジタル化に強みはありますか。

業者：データの管理は区がした方がよいとは思いますが、デジタル化の能力、編集能力は備えています。また、実績もございます。

委員長：他によろしいですか。それでは、事業者Bへの質疑を終了します。

（事業者Cによるプレゼンテーション実施）

委員長：それでは、質疑に入りたいと思います。

委員：企画提案内容を見させていただいていると、TV局と関係がある様に見て取れたのですが。

業者：過去にはありましたが、現在はございません。

委員：様々なご提案をいただいておりますが、提示させていただきました予算内で実施可能でしょうか。また、作業が色々ありますが、人員については対応が可能でしょうか。

業者：提示させていただきました見積金額で実施可能です。各イベントにつき、もう少し社員がおりますので対応は可能です。

委員：提案いただきましたAR技術の活用について、ご説明をお願いします。

業者：こちらにお持ちしました、パンフレットがございます。パンフレットに点在する写真にスマートフォンをかざすと、このように動画で説明が流れる仕組みになっております。システム自体は御社で所有しておりますので、低コストで実施が可能です。

委員：これまでは、写真を港区ホームページに掲載し、写真の内容について紹介しておりましたが、新しい手法での紹介が可能ですね。

委員：メディアを通じた事業実績が多いようですが、高輪今昔物語のPRを同様に実施でき

ないでしょうか。

業 者：可能だと思います。新聞社やテレビ局等のマスコミへ売り込みを行うことが可能です。また、口コミでのPRを大事にしたいと思います。高輪今昔物語の面白さを体験していただいた方々から口コミで広めていただくのが、一番効果があると考えています。その他、小学校を対象としたPRも大事だと思っております。小学生を対象に、収集・撮影した今昔の写真を教材に、「クイズで知る高輪今昔物語」等のテーマで授業の中に組み込んでもらい、児童対象に、高輪地区の歴史・文化について楽しく学んでもらえる仕掛けをしたいと思います。

委 員：大学教授による高輪今昔物語講座の実施とありましたが、あてはありますか。

業 者：今のところございません。

委員長：他によろしいですか。それでは、事業者Cへの質疑を終了します。

(各委員採点 集計)

議題2 事業候補者の決定について

委員長：それでは、採点集計の結果について、事務局からご説明をお願いいたします。

事務局：第二次審査の採点結果は、事業者Aが362点、事業者Bが493点、事業者Cが595点でした。そして、この結果に第一次審査の結果、事業者Aの219点、事業者Bの194点、事業者Cの204点をそれぞれ合計しますと、事業者Cが799点で1位、事業者Bが687点で2位、事業者Aが581点で3位となりました。

委員長：それでは、この点数を受けまして各委員から講評を受け、審議していきたいと思えます。

委 員：事業者Aは、提示した予算範囲での実施が困難なため、他社との比較が難しくなりました。

委 員：デジタルアーカイブ事業の発展型としての高輪今昔物語を実施するにあたり必要な、収集した写真の活用方法について一番良い提案ができてるのが事業者Cだと感じました。

委 員：そうですね。写真を介しての交流方法、写真のPR方法ともにバランス良く提案されていると思います。

委 員：事故対応について、こちらから質問する前に、ご提案いただけたのは事業者Cでした。ある程度、事業を運営して行く能力を感じます。

委 員：事業者Cについては、見積金額はどのようになっていますか。

事務局：区から提示させていただきました金額の範囲内でご提案いただいております。

委員長：それでは、最終的に第一次審査結果及び第二次審査の合計を確認させていただきます。1位が事業者Cの合計点数799点、2位が事業者Bの合計点687点、3位が事業者Aの581点です。よって、高輪今昔物語の事業候補者は、1位の事業者Cでよろしいでしょうか。

委 員：了承

委員長：それでは、当委員会として、高輪今昔物語の事業候補者は事業者Cと決定します。そ

れでは、事務局より事業候補者名をお願いします。

事務局：この度、選考していただきました事業者Cは「株式会社Jレポート」です。

3 閉会

委員長：以上をもちまして、高輪今昔物語事業候補者選考委員会を終了します。ありがとうございました。